

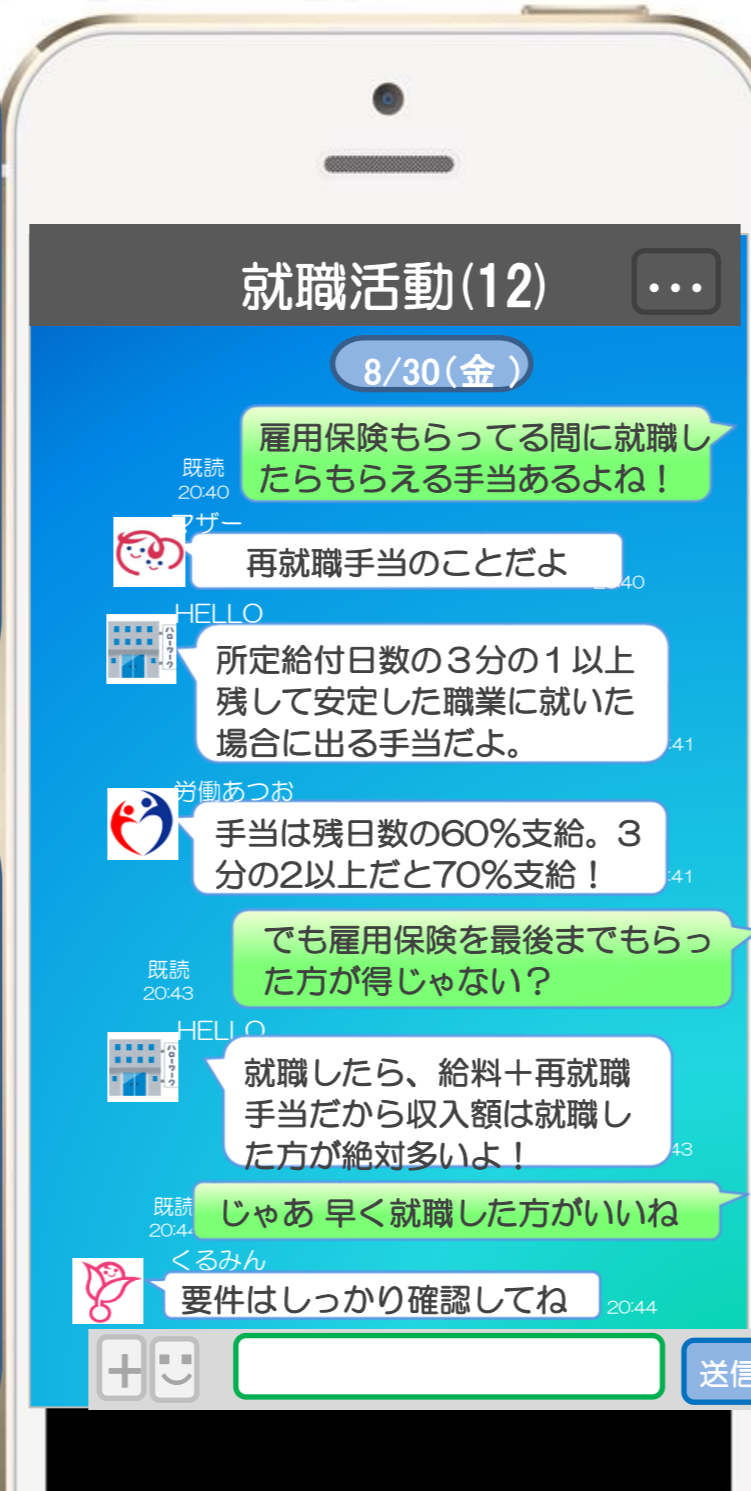
7月の職種別求人・求職の状況

フルタイム編

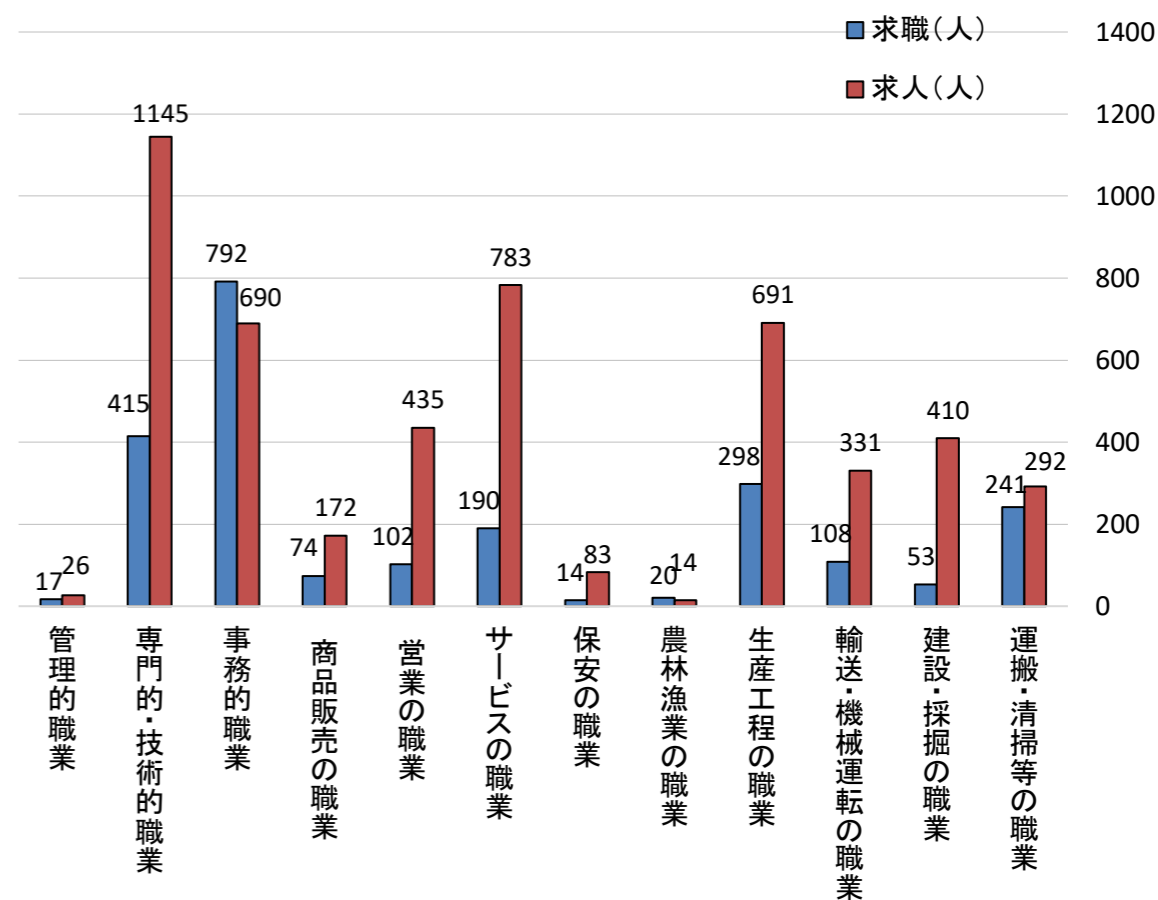
順位	職種	求人倍率	前回順位
1	建築・土木技術者	13.42倍	1位
2	理容師・美容師	10.33倍	3位
3	建設・土木・電気工事	7.88倍	2位
4	接客サービス	6.14倍	4位
5	保安の職業	5.93倍	6位
6	定置・建設機械運転	4.83倍	5位
7	その他のサービスの職業	4.44倍	7位
8	調理人	4.06倍	9位
9	販売の職業	3.44倍	10位
10	社会福祉の職業	3.40倍	12位

パートタイム編

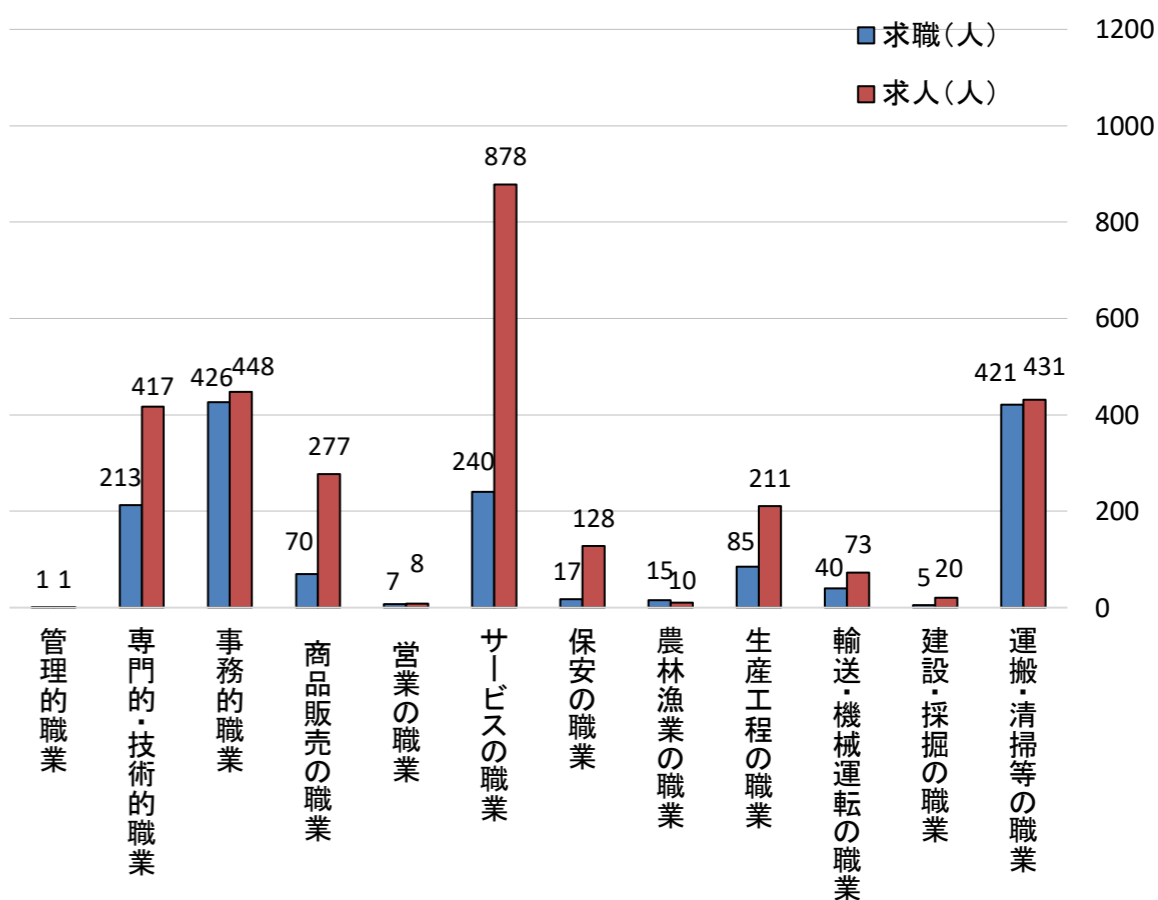
順位	職種	求人倍率	前回順位
1	理容師・美容師	7.71倍	2位
2	保安の職業	7.53倍	1位
3	接客サービス	4.16倍	4位
4	建設・土木・電気工事	4.00倍	10位
5	販売の職業	3.80倍	5位
6	調理人	3.54倍	8位
7	その他のサービスの職業	3.45倍	3位
8	製品製造（金属を除く）・加工・検査	3.31倍	9位
9	介護・保健医療サービス	3.23倍	7位
10	清掃の職業	3.23倍	6位



フルタイム求人・求職バランスシート(令和6年7月)



パートタイム求人・求職バランスシート(令和6年7月)



【用語の説明】

ハローワーク福井管内の求人倍率は..... 1.80倍!

※1 有効求人数

該当月に人材を求めている企業からの募集人数

※2 有効求職者数

該当月に仕事を探している方の人数

※3 求人倍率

有効求人数 / 有効求職者数 = 求人倍率

求人倍率が1倍未満とは、従業員の募集(求人)より、仕事を探している人(求職)の方が多いう状況を示しています。たとえば「求人倍率が0.7」というのは、下図のような希望する全員に仕事がない状態のことを表します。逆にいうと、求人倍率が高い方が就職の可能性が高くなるということです。

